

伊豆半島の大地の遺産を歩く旅

GEOPARK FOOT PATH

溶岩を歩く

動画配信中!

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural OrganizationIzu Peninsula
UNESCO
Global Geopark

歩くたび新発見! GEOPARK IZU PENINSULA GEOPARK

ジオパークとは

ジオパークは、大地(ジオ)と公園(パーク)を組み合わせた言葉で、「世界遺産」や「エコパーク」とともに、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が世界中で進めるプログラムの一つです。ジオパークでは、地球科学的に価値のあるサイトを知り・守り・活用していくことで「持続可能な開発」を実現します。

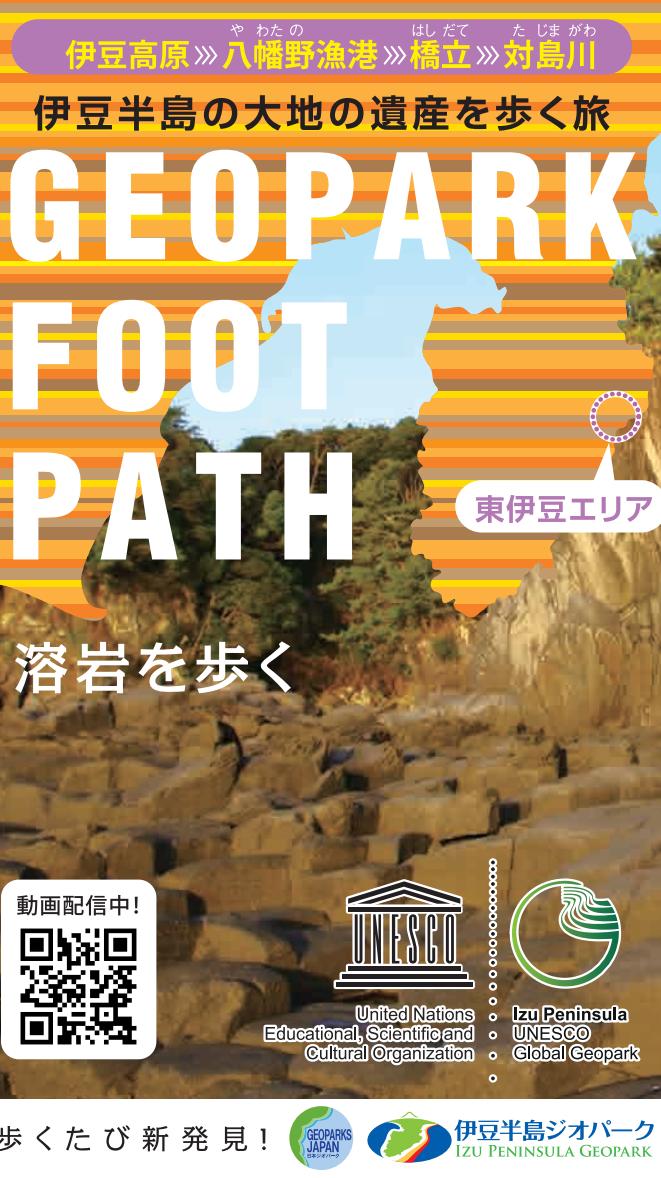
伊豆半島ジオパーク ~南から来た火山の贈りもの~

伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK

伊豆半島は2000万年前は南洋にあった海底火山や火山島の集まりでした。フィリピン海プレートの北上に伴ってかつての伊豆半島は

徐々に北上。やがて本州に衝突し、60万年前にはほぼ今の形になりました。現在も続く火山活動や地殻変動は、伊豆半島に温泉や湧水、山地を作り、人々はその豊かな自然を活用して暮らしていました。伊豆半島は「南から来た火山の贈りもの」だったのです。

※現地駐車場は数に限りがあります。各自ご確認ください。



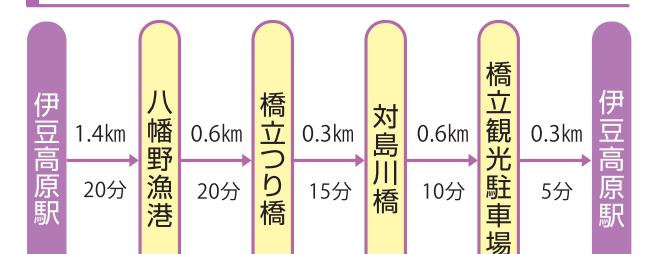
GEOPARK FOOTPATH 東伊豆エリア

大室山の溶岩がついた
迫力ある芸術作品。
城ヶ崎海岸を歩く。

約4000年前、噴火した大室山から大量の溶岩が相模灘に流れ込み、海を埋め立てて、新しい陸地をつくりました。その先端にあたるのが、城ヶ崎海岸です。海岸の岩場には、無数の柱を束ねたような不思議な景色が広がります。これは、溶岩が冷える時にできる「柱状節理」と呼ばれるもの。城ヶ崎海岸は、溶岩がつくった迫力ある芸術作品なのです。

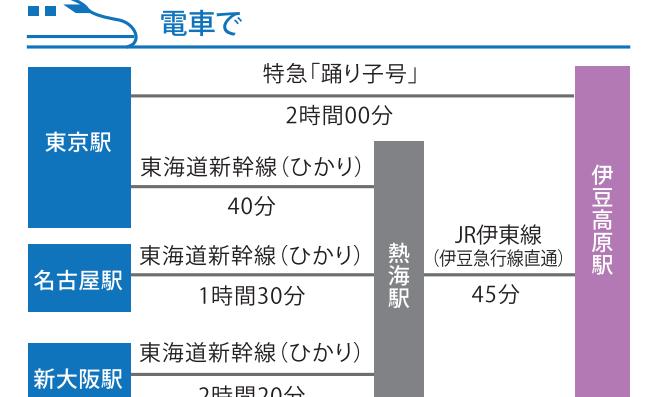


東伊豆エリアコース



アクセス

※アクセスは一例です。※所要時間は目安です。



車で



※現地駐車場は数に限りがあります。各自ご確認ください。



溶岩から生まれた造形美
東伊豆エリアの
絶景ポイント



MAP C-3

01 橋立つり橋



橋の上からは、相模灘の素晴らしい眺望が楽しめます。橋の長さは60m、高さ18m。橋の両岸は溶岩流が流れたところで、2つの間が深い谷になっています。



MAP C-4

02 大淀・小淀



六角形の岩石で敷きつめられた潮だまりです。溶岩が冷えてできた柱状節理が波の浸食で平面に削られたものです。この潮だまりではソラスズメダイなどの熱帯魚や、さまざまな貝類、海藻類、サンゴまで間近で観察できます。



MAP D-3

03 対島の滝展望台



対岸に「伊豆大島」、その右手に三角形の「利島」、奥には「新島」が眺められる展望です。雨の後など水量が多い時には、対島川が城ヶ崎の海へ、流れ落ちる滝を見ることができます。



MAP B-4

海の中もジオパーク

溶岩の独特的地形は海底にも続いています。変化に富んだ亀裂や岩陰は、海岸沿いの照葉樹林からの豊富な栄養にも恵まれ、多種多様な海の生物のすみかとなっています。黒潮に乗ってやってきた熱帯の魚も観察でき、スキューバーダイビングやシュノーケリングの最適地となっています。



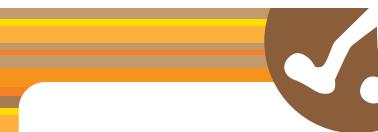
MAP C-1

伊東ビズターセンター 「ジオテラス伊東」

伊豆半島ジオラマから砂当てクイズまで、いろいろな展示を見て、さわって、楽しく学べるジオパークビズターセンターです。ここには認定ジオガイドが常駐しており、ツアー(有料)の申込みができます。館内フリーwifi有。

- 伊豆急行線伊豆高原駅構内(改札出て上階へ)
- 0557-52-6100
- 9:30~17:00(年中無休)

お問い合わせ



伊豆半島ジオパークフットパスの歩き方

ジオパークフットパスとは

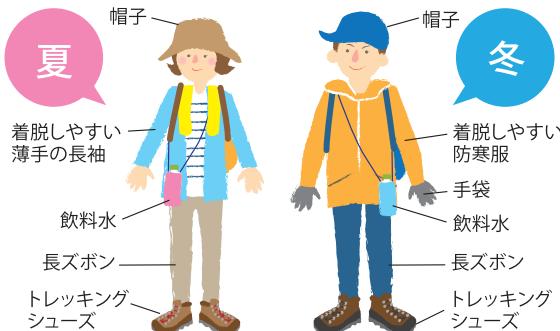
「フットパス」とは、イギリスを発祥とする歩くこと[Foot]を楽しみとするための小径[Path]です。森や川、海岸線、田園地帯、古い街並みなどの風景を楽しみながら、街から街へと歩きます。地域の自然や文化、歴史を歩くスピードで感じながら、地元の产品を味わう楽しみもあります。イギリスではフットパスが全土に網のように張り巡らされています。近年、日本でもフットパス活動が始まり、各地の魅力を活かしたフットパスが整備されています。

地図の利用方法

コースがどこから始まり、どこを通って、どこへ至るのか。歩き始める前に地図を確認し、イメージをつかむことが大切です。歩きはじめたら、地図で現在地を確認し、次の目的地までの道のりを把握しましょう。道標が十分に整備されていないこともあります。分岐の印となる「地形」や「ランドマーク」を必ず確認しましょう。

服装・道具

野山に入るため、長袖・長ズボン、トレッキングシューズで歩きましょう。日差しが強い地域が多いため、冬でも帽子をかぶりましょう。季節や天候によっては、手袋・雨具・防風防寒具も準備してください。水分が補給できるところは限られます。飲料水は十分に用意しましょう。



歩き方

- 歩き始める前に準備運動をして、体をほぐすとともに足を慣らしておきましょう。
- ジオパークの雄大な景観や多様な自然を堪能しながら、ゆっくり歩きましょう。
- 休憩の目安は、1時間歩いて5分程度。無理な計画を立てずに時間に余裕をもちましょう。
- ゆっくり、小股で歩きます。足の裏全体をフラットに地面につけるのが基本です。

安全上の注意点

- ジオパークフットパスは、自然の中に入ってる活動になります。安全管理は自己責任が基本です。
- 天候の急変や体調の変化もあります。無理をせず、余裕を持って行動しましょう。
- 危険な生物(スズメバチ・マムシ・ヤマカガシ・ツタウレル等)に注意しましょう。
- 携帯電話がつながらない場所、スマートフォンの地図やGPSが使えない場所もあります。

自然環境の保護について

未来の子どもたちが、今の自然環境を利用できるようにするためにも、環境の変改につながることは絶対に避けください。自然公園法や文化財保護法などの法律で保護されている場合もあります。

- 動物・岩石等の採集は禁止です。
- ゴミは持ち帰りましょう。● むやみなたき火など禁止です。

[電車] 伊豆急行株式会社	0557-53-1115
[バス] 東海自動車株式会社	0557-36-1112
[タクシー] 静岡県タクシー協会	054-261-1401
伊東市観光課(代表)	0557-36-0111 http://www.itsospa.com/
ジオテラス伊東	0557-52-6100 http://izugeopark.org/visitor_ito/